

平成23年度  
蓮田病院統一標語

# 優

やさしさ

**蓮田病院理念**  
“思いやりのある  
やさしい医療”  
“最新の高度医療”

発行：蓮田病院広報部  
連絡先：048-766-8111 蓮田病院総務課  
発行日：平成23年11月17日

このたびの東日本  
大震災により被災され  
た方々、ご家族の皆さま  
に心より  
お見舞い申し上げます。  
蓮田病院職員一同

**日本はひとつ**

## 頭脳の進化 思春期も続く ロンドン大研究

知能指数(IQ)は思春期のころにかなり変化し、対応して脳の構造も変化することがロンドン大学の研究でわかった。20日付けの英科学誌ネイチャー(電子版)に論文を発表した。

IQは一生であまり変化しないと考えられている。ところが論文によると、協力してくれた男女33人が12～16歳のときに受けたIQテストの結果と4年後に受けた結果をチームが比較したら、4年間で20ポイントも上昇した人がいた一方、同じぐらい下がった人もいた。

磁気共鳴画像撮影装置(MRI)で脳の構造を見たところ、言語や算数、一般教養などを測る言語性IQが上がった人は、話をする時に活性化される左脳の一部の神経細胞の密度が高まっていた。また、ジグソーパズルを解いたりする能力を測る非言語性IQは、手を動かしたときに働く小脳の一部の神経細胞の密度が高まっていた。

IQがこれほど変化する理由はよくわかっていないが、チームのプライス教授は「(これまでの研究から)大人になっても脳の構造変化が続いている可能性もある」としている。  
朝日新聞 10月20日(木)

いよいよインフルエンザ流行のシーズン到来ですが埼玉県感染症情報センターのデータによるとご覧のとおり、まだ本格的な流行には至っておりません。

### 「ときに治し、しばしば和らげ、つねに癒し、望むべくは予防する」

これは、16世紀のフランスの外科医、アンプロワーズ・パレの言葉です。アンプロワーズ・パレ(1509-1590)は外科技術の発展に多大な功績を残し、それまでの「床屋医者(床屋の本業とともに、外科処置を行う職業)」の地位を高め、「近代外科の祖」と呼ばれる存在になっています。

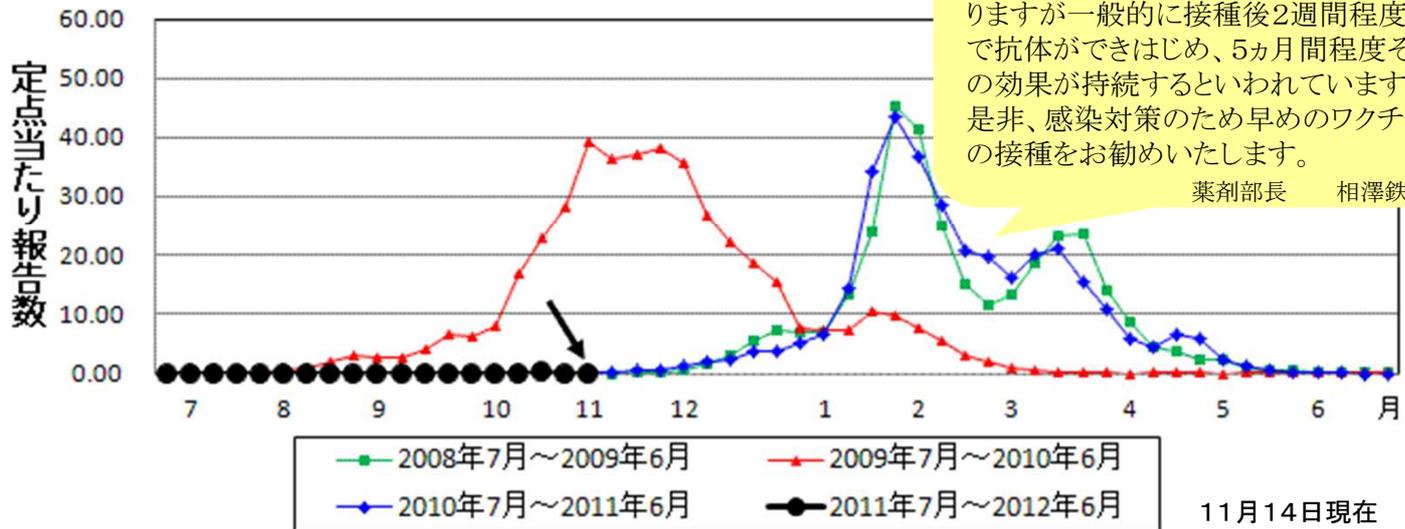
16世紀のことですから、本当に「ときに治し」であつたのでしょうか。しかし、医学技術が向上した現在でも、一部の良性疾患を除き、ガン、糖尿病、脳梗塞、心臓病など、さまざまな病気に完治はなく、いまだ不完全にしか治すことができません。医療というと、治すことが絶対のように思われる方が多いと思います。しかし、治すのは「ときに」で、不完全にしか治すことができないのだということを理解することで、納得して医療を受けるための一助となるのではないのでしょうか。

一方、「和らげ」「癒す」には、しばしば、つねに、という形容詞がついています。私たち医療従事者の最も肝心な役割は、患者さんを「和らげ」「癒す」ことなのだということを肝に銘じ、医療を提供していかなければなりませんし、病院を訪れる患者さんは、何よりもこのことを求めていると思います。

病気や死は誰にでも必ず訪れます。しかし、できるだけ長く健康であるために、上手に検診、人間ドックなどを利用され、病気の早期発見、また予防に心がけられるとよいのではないのでしょうか。「望むべくは予防する」です。

顕正会蓮田病院 外科医長 高畑 太郎  
埼玉よみうり新聞に平成23年11月11日掲載

## インフルエンザ(埼玉県)



インフルエンザワクチンは個人差がありますが一般的に接種後2週間程度で抗体ができればはじめ、5ヵ月間程度その効果が持続するといわれています。是非、感染対策のため早めのワクチンの接種をお勧めいたします。

薬剤部長 相澤鉄也

# 《蓮田地区病診連携懇話会について》

蓮田地区の地域完結型の医療を目指し、平成12年9月より、「蓮田地区病診連携懇話会」が開催されております。本会は、病院および診療所、医院、クリニック間の連絡を取り合い、協力し、支障なく地域医療が遂行されることを目的に継続して運営しております。年2回開催され、学術講演およびフリーディスカッションなどを行い、連携を年々深めています。

今回、平成23年11月17日の開催で第24回を数えることとなりました。下記が今回ご案内させていただきました病院および診療所、医院、クリニックのお名前です（敬称は略、AIUI順です）。

- |  |  |   |
|--|--|---|
| 相沢内科医院<br>あげお愛友の里<br>上尾の森診療所<br>浅川医院<br>新井医院<br>新井病院<br>生駒医院<br>井上医院<br>今成医院<br>岩崎医院<br>内田クリニック<br>大林内科<br>大村内科<br>岡部内科小児科医院<br>おだ内科<br>おやまだい医院<br>開誠医院<br>風間クリニック<br>兼松皮膚科クリニック<br>河野外科胃腸科<br>管理センタークリニック<br>岸田医院<br>清松クリニック<br>久喜江面クリニック<br>久喜すずのき病院<br>久喜ながおクリニック<br>栗橋病院<br>小島医院<br>斉藤医院 | さかた内科クリニック<br>鷺谷外科医院<br>佐々木耳鼻咽喉科・眼科<br>篠津医院<br>小児科細田医院<br>女性クリニック蓮田<br>白岡整形外科<br>新都心たざわクリニック<br>杉本医院<br>鈴木胃腸科クリニック<br>須田小児科内科クリニック<br>たかぎクリニック<br>高梨内科医院<br>高橋医院<br>田口医院<br>タツイ眼科<br>田中整形外科<br>田林クリニック<br>土屋小児病院<br>坪井内科医院<br>中田整形外科内科クリニック<br>なごしクリニック<br>成田レディースクリニック<br>西村内科クリニック<br>野原医院<br>パーク病院<br>はしもとクリニック<br>蓮田一心会病院<br>蓮田ナーシングホーム翔裕園 | 蓮田病院<br>蓮田よつば病院<br>東鷺宮病院<br>比企医院<br>ひだまりクリニック<br>藤野病院<br>舟田クリニック<br>本田内科医院<br>松田整形外科<br>三須医院<br>みなと内科医院<br>南栗橋脳神経外科クリニック<br>三松眼科医院<br>宮嶋整形外科<br>むかわ医院<br>桃木内科クリニック<br>矢部医院<br>山口醫院<br>山下整形外科<br>やまなか医院<br>山本クリニック<br>吉田内科クリニック<br>吉野医院<br>依田耳鼻咽喉科<br>劉内科整形外科医院<br>渡辺クリニック |
|--|--|---|



## インフルエンザワクチン接種についてのお知らせ

当院では平成23年10月20日(木)より下記のとおりインフルエンザワクチンの接種を開始しております。

待ち時間の短縮を図るため、今シーズンよりインフルエンザワクチンの接種を完全予約制とさせていただきます。また、震災の影響によりワクチンの供給量が例年に比べ減少しておりますので希望する方はお早めに予約してください。なお、在庫が無くなり次第、終了とさせていただきますのでご了承ください。

記

- 1、受付方法: **完全予約制**(A棟2階検診センター窓口  
または専用ダイヤル048-766-8134)
- 2、受付開始日: **平成23年10月11日(火)**
- 3、受付時間: **月曜日～土曜日 14:00～17:00**
- 4、接種開始日: **平成23年10月20日(木)**
- 5、接種場所: **A棟2階検診センター**
- 6、接種日時: **月・火・金・土曜日 14:00～17:00**
- 7、料金: ①一般の方 **4,030円(税込)**

②各市町村の公費を利用される方(注)各市町村規定料金  
(注)65歳以上の方および60歳以上65歳未満であって心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する者として厚生労働省令で定める方を言います。

- 8、その他: 妊婦・13歳未満の方は近隣の産婦人科・小児科にて接種をお願いいたします。

## 蓮田病院公開講座のお知らせ

日時: 平成23年12月2日(金) 14:00～15:10  
場所: 蓮田病院C棟6階 談話室  
内容: 1. 認知症の自己診断 看護師(石山妙子)  
2. 認知症と生きる DVD研修

参加無料 問い合わせ: 蓮田病院 病診連携室  
Tel 048-766-3660

## 旬を摂る

秋月副院長のおつまみ

## 炒り銀杏



秋らしくなり、イチヨウの葉っぱが黄色んで来ました。今年も、「銀杏」(ぎんなん)の季節になりました。

神社や公園に銀杏ひろいに出かけましょう。「葉の中央に大きな切り込みが入っていて半ズボンの形なのが雄の木で、小さい切れ込みが沢山あり、フラスカートのような葉は雌の木だ」と言われていますが・・・? 皆さんで確かめてください。

**炒り銀杏の作り方** 天然銀杏は、甘味があるので素材の風味を活かし、「そのまま炒って食べる」のが王道!!

- 1、銀杏の殻を少し割る。
- 2、炒り網に銀杏を入れて火にかけ、時々ゆすりながら炒る。
- 3、殻に焦げ目がつき、香りがたってきたら火を止める。
- 4、少々の塩を振り、熱いうちに、むいて香ばしさを食べる。 **火傷**にご注意



銀杏の主成分は糖質。ビタミンC、カロチンなどの栄養が多く含まれています。銀杏の匂いと苦味がちょっと・・・と言う人は多いのですがあの独特な苦味成分「アルカロイド」が銀杏の強壮、強精のパワーの源です。とはいえ食べすぎるとアルカロイドの刺激成分が消化不良を起こすので一日に5～6粒までにしたほうが無難です。子供は3粒まで。ぜひお試し下さい。保健師と管理栄養士のふたりごと